全国市民アクションニュース

No：11
2019年4月24日

〒101-0064
東京都千代田区神田猿楽町1-2-3
錦華堂ビル４Ａ
■電話 03-5280-7157
■FAX 03-5280-7158
■Mail：info@kaikenno.com
発行：安倍９条改憲ＮＯ！
全国市民アクション

４月19日、43回目の「19日行動」に2400人

憲法審査会を始動させるな！
安倍政権による改憲発議阻止を

安倍９条改憲 NO！全国市民アクションと総がかり行動実行委員会は「安倍政権による改憲発議阻止」、「憲法審査会を始動させるな!」［辺野古新基地建設は断念を！」などを掲げて、４月19日、43回目となる「19日行動」開催しました。参加したのは2400人。５月３日の憲法集会の成功に向けさらに取り組みを重ねることを訴えました。

3000万人署名をさらに拡大し 世論の力で国会での改憲発議阻止を!

集会は、主催者を代表して**高田健さん（９条壊すな！実行委員会）が挨拶し**、「9条改憲を阻止するためには、憲法審査会を開かせない、今国会での憲法発議をさせないことが大事だ。沖縄3区、大阪12区の衆院補選は絶対に負けられない。これに打ち勝ち、野党共闘と市民の力で参院選でも勝利し、安倍政権の退陣！改憲阻止を実現しよう！」と訴えました。

政党からは**立憲民主党の池田まき衆院議員、共産党の山添拓参院議員**がスピーチし、自民党の萩生田幹事長代行の消費税増税延期と衆参ダブル選挙の可能性への発言や「憲法審査会をワイルドに進める」との発言を批判、参院選の勝利と安倍政権打倒への決意を述べました。

本土と沖縄が手を結び 辺野古新基地建設阻止へ！

「止めよう辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会の木村辰彦さんは、「軟弱地盤が広範囲に広がる辺野古新基地の建設は技術的に困難だ。必要な設計変更をしても玉城デニー知事がそれを許可しない。全国の仲間と沖縄が手を結べば、新基地建設は必ず阻止できる。共にたたかおう」と訴えました。

安全保障関連法に反対する学者の会の中野晃一上智大教授は「総がかり行動は市民連合や野党共闘の背骨だ。ここがぶれない限り私たちがぶれることはない。今後どれだけ運動を大きくして、安倍政権を倒すことができるか、これからが頑張り時だ。」と訴えました。

改憲問題対策法律家６団体連絡会の大江京子弁護士は「憲法審査会は開くべきでない。憲法審査会で議論をしたというだけで改憲発議のためのアリバイ作りにされる。安倍改憲への道を開く憲法審査会の開催に強く反対しよう」と呼びかけました。

最後に、**北村智之さん（戦争をさせない 1000 人委員会）**が、行動提起を行い５・３憲法集会等当面の行動への参加を訴えました。

《詳細は４ページの【当面の行動】に記載しています。》

3000万全国統一署名
各地の取り組み報告

北海道

8時間の地下街宣伝・地下鉄駅前宣伝

戦争させない市民の風・北海道、3000万署名の達成を目指す札幌中央区円卓集会呼びかけ人会議、新聞読んで語ろう会、ＳＴＯＰ安倍政治！中央区実行委員会の4団体は3月10日、札幌市地下街で「憲法とくらしちかほフェス」を開催しました。8時間のロングラン宣伝の中、物販コーナー、古本市など多彩な催しに多くの市民が参加しました。

署名コーナーでは、掲げた憲法前文のタペストリーをじっくり読む人もいて話題を呼び、3000万人署名の呼びかけに多くの市民が応えました。

札幌西区の琴似9条の会と山の手9条の会は地下鉄琴似駅前で3000万人署名を訴えました。「子どもたちに平和を」の手作りの横断幕やプラカードを掲げ署名を呼びかけました。「母の弟が戦死、何もかもなくす戦争はしてはいけない」「安倍さん大嫌い、信用できない」「自衛隊の書き込みで外国からは戦力とみられ、また戦争かと心配」「子どもや孫の時代に徴兵制となると思うとぞっとする」などと話しながら市民が次つぎに署名しました。

宮城県

着払いはがき付きチラシつくり署名呼びかけ
県内9条の会連絡会

宮城県内九条の会連絡会は、４月５日現在の3000万人署名の到達が３万5619に達し、県内の他の団体の取り組みによる18万1884筆と合わせ、県内合計で21万7503筆となっていることを明らかにし、3000万達成目指し奮闘を訴えています。

宮城県内九条の会連絡会、みやぎ憲法九条の会は、新しい**着払いはがき付きチラシを3万枚**作成、活用を呼びかけています。

（みやぎ憲法九条の会 Eメールニュース「みやぎの九条」№296 4/15付から）

「女の平和」ピースアクションみやぎは４月５日、仙台市一番町商店街で3000万人署名に取り組みました。横断幕を掲げ、リレートークの訴えに、サラリーマンや高齢者らが応え署名しました。

千葉県

5・3集会への参加、代替わり以降の動き警戒
1000人委員会・いちかわ

戦争させない1000人委員会・いちかわは４月、第47回となる定例の世話人会を開催、①憲法審査会は、今国会、立憲野党の開催拒否で幹事会含め開かれておらず、昨秋以来改憲の動きが止まっていること、②しかし改憲勢力は天皇代替わり以降、改憲の動きを一気に加速する可能性もあり、③参院選に合わせ、衆参ダブル選挙で再び三分の二確保や総裁任期再延長をはかるなどあらゆる方法で改憲をねらっていること、などとの情勢について議論しました。方針として、①安倍改憲ＮＯ！署名を約１年半継続しているもとで「戦争反対」が浸透下総中山駅21（4/8）の署名数やスピーチに耳を傾ける市民の出現など確実な反応に確信を持しつつあること、②本八幡駅20

（3/25）、下総中山駅 21（4/8）の署名数やスピーチに耳を傾ける市民の出現など確実な反応に確信を持ち、③「9 条改憲ＮＯ！」「戦争をさせない」の思いを伝え、声をさらに大きくし、特に若い人たちにもその思いを伝える側に立ってもらえるよう働きかける、④さらに運動を広げるための工夫―紙芝居のシナリオ改善／自衛隊高額装備品暴露の大パネル作成／1000 人委・いちかわのシンボルマーク作成などに加え、若者層へのアピールとして、高校生、大学生向けの年齢別シール投票試行の教訓を踏まえ、シール投票の継続などを確認しました。

行動計画―5・3 憲法集会（東京・有明臨海防災公園）、4・19 国会議員会館前行動、4 月 23 日市川駅北口で署名行動、5 月 29 日本八幡駅北口、個々面接行動は個々人の取り組みとし、「石島行動日」は 4 月 26 日、南大野地区の訪問。

（戦争させない 1000 人委員会・いちかわニュース 52 号 4/11 付から）

東京都

15 年 10 月から 4 年 5 か月間、毎週火曜日に街頭署名活動を実施 杉並 1000 人委員会

戦争をさせない杉並 1000 人委員会は、2014 年 11 月に発足以降、区内の駅頭宣伝・署名活動、地域署名、職場署名、学習講演会（清水雅彦氏や池田香代子氏らの講演）を重ねながら、のぼりを掲げて中央行動にも参加してきました。

特に、街頭宣伝・署名活動は 15 年 10 月から現在まで 4 年 5 か月間、毎週火曜日の昼の時間帯、杉並区内主要 10 駅を巡回しながら実施。当初は戦争法の廃止署名、17 年 9 月以降は安倍９条改憲ＮＯ！3000 万全国署名を実施、継続しています。これまでの活動への延べ参加者は 261 名、3000 万署名は 959 筆となっています。

「安倍９条改憲ＮＯ！全国市民アクション」発足後、杉並区内での 3000 万署名活動を強化しようと、区内の諸団体に呼びかけ、18 年 3 月には、**9 条変えるな！杉並市民アクション**のキックオフ集会を開催、同アクションを発足させました。立憲、共産、生活ネット、社民、自由、新社、緑の党、無所属、労組等の幅広い結集のもと、最初の大企画は、元文部省事務次官の前川喜平氏を迎えた講演会で、同年 4 月、800 名余の参加を得て開催。8 月には国民投票法学習講演会（講師本間龍氏）を行いました。駅頭宣伝行動を積み上げながら、集団住宅の戸別訪問による署名行動を 6 次にわたって実施しています。戸別訪問行動は、参加者延べ 38 名、訪問戸数約 2 千世帯、内在宅世帯約 900 世帯、337 の署名数となっています。

３月２日（土）には、「１日共闘」的な実行委員会を立ち上げ、1000 名規模の杉並デモを敢行。元気いっぱいの若い女性のコールのなか、若者のロックバンド隊列の参加もあり、「高円寺駅→青梅街道→阿佐ヶ谷駅」を約 2 時間、ビラを配布しながら老若のにぎやかな行動となりました（レーバーネットで映像視聴可）。

4～7 月は、区議選・参院選をそれぞれたたかい抜き、安倍退陣の実現をめざします。そして選挙結果のいかんを問わず、これからも粘り強く共闘運動を担っていくことを決意しています。*（T.T 記）*

東京都

市議選中も 51 回目の署名行動 戦争はいやだ調布市民の会

今日（4 月 15 日）は、調布市議選告示の翌日ですから、各党各派の候補者の演説合戦が熱を帯び、私たちが行動を予定してきた仙川駅前も混雑することが予想されましたが、いよいよ差し迫っている安倍改憲を何としても止めるため、行動を中断するわけには行かない、とそれぞれの立場で選挙闘争に取り組んでいる人たちも、活動の手を休めて、**戦争はいやだ調布市民の会**の 51 回目の宣伝・署名行動をと仙川駅前に集まってきました。

案の定、駅頭では「日本Ｉの会」が宣伝カーを横付けにして、大音量で宣伝していました。私たちの行動予定時刻の 13 時には立ち去ったので宣伝・署名行動開始。参加者 18 人の賑やかな行動となりました。

安倍９条改憲が新しい危険な段階に入っていること、安倍首相が全国の自治体を自衛隊に協力させるために９条を変えるのだと本音を漏らしたこと、安倍９条改憲をこれまでのように強行採決させるわけにはいかないことなどを訴えると、やはり女性が多いのですが、多くの通行人がビラを受け取り、署名に応じてくれました。

間もなく「JM 党」のベテラン候補の宣伝カーがきて「時間を区切って交代してくれないか」と丁重なあいさつをしてきましたので、これに応じ、街中に入りこんだ大型店の脇にある公園に移動することにしました。この公園は私たちにとっても新鮮な場所であり、街のみなさんにとっても珍しいこととなり、思いがけない反応を体感することになりました。「憲法は変えた方が良いと思うがアベは許せない」とこぶしを振って訴える高齢の男性。署名をして 500 円のカンパをしてくれた女性。「何をやっているの？」とビラに手を差しだす子どもたち、これを優しく見守るママたち。お連れ合いを待たせて堂々と（？）署名をしながら「私は旦那を教育して調理を教えているの」と語る女性。「あんたら、政権を取らねばダメだよ」とお説教を始めるお父さん…。

この日の行動では、「市民大集会」（「安倍政治はもういやだ！私が変えるくらしと政治　5・18 調布市民大集会」＝5 月 18 日 13 時 30 分～調布グリーン大ホール）を呼びかけるビラを 150 枚配布し、安倍９条改憲をやめさせる 3000 万署名 45 筆が寄せられました。

（「戦争はいやだ調布市民の会「伝言板」562 号（04/15）」から）

東京都

選挙で改憲反対勢力を大きく！　憲法共同センター「9の日」宣伝

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター（憲法共同センター）は 4 月 9 日昼休み、新宿駅西口で定例の「9 の日」宣伝を取り組みました。行動には 13 団体から 25 人が参加、35 人の署名が寄せられました。

宣伝カーからは弁士が次つぎ訴えました。吉良日本共産党参院議員が安倍首相の改憲議論加速の動きを批判、変えるのは憲法ではなく政治・政権と強調、小田川全労連議長は安倍政権による行政や国会を私物化する忖度政治を許さない、「憲法

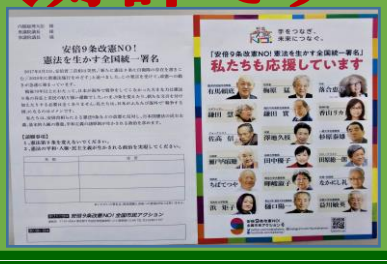
を守って政治を行えと訴えよう」と呼びかけました。「安倍政権が自衛隊を書き込んでも変わらないといいつつ、自衛隊の情報提供を『合憲』化しようとしていることに危惧がひろがっている」（女性団体代表）、「9 条に自衛隊を明記すれば 9 条は死文化する。災害救助は自衛隊の任務の一部であり、あとは戦場の訓練。明記は許されない」（法律家団体代表）などの訴えが続きました。

署名に応じる人たちは、「安倍はあぶない、こわい。がんばって」（60 代女性）、「安倍麻生道路は利益誘導、犯罪じゃないの？（70 代女性）などと口々に語りました。

安倍9条改憲NO！ 3000 万全国統一署名！
改憲発議阻止をめざし
地域・職場からさらに取り組み強化を！

新しいリーフレット、ポスターが大好評です

全国市民アクションのホームページなどでお知らせしているリーフレット、
ポスター（A2、A3）が署名運動を進める大きな力になっていると好評です。
※送料のご負担（着払い）だけでお届けします。
注文数が5000部以上は独自の印刷をおねがいします。
ご相談ください
▽ご注文は安倍9条改憲NO！全国市民アクション事務局
電話03-5280-7157Fax03-5280-7158(宣伝物注文受付専用) メールinfo@kaikenno.com



＊＊＊＊＊＊当面の行動日程＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

☆4月 29 日（日）14時～15 時

名称：５・３憲法集会への参加を訴える街頭宣伝行動　　場所：有楽町イトシア前
主催：5･3憲法集会実行委員会

☆5月3日（金） 11 時から

名称：許すな！安倍改憲発議
　　―平和といのちと人権を！ 5･3憲法集会2019
11 時～ミニステージ
12 時～オープニングコンサート
13 時～メイン集会　　15 時～パレード
場所：有明・東京臨海防災公園
主催：5．3憲法集会実行委員会
共催：総がかり行動実行委員会・全国市民アクション

☆5月 19 日（日）14時～15 時 30 分

名称：安倍9条改憲 NO！辺野古新基地建設反対！
　　憲法審査会を始動させるな！国会議員会館前行動
場所：国会議員会館前　　主催：総がかり行動実行委員会・全国市民アクション

☆5月25日（土） 14時から

名称：「示そう 辺野古NO！の民意を」5･25 全国総行動・国会包囲行動
場所：国会議員会館前・国会正門前・国会図書館前
主催：総がかり行動実行委員会・県内移設に反対する県民会議
　　・「止めよう辺野古埋め立て」国会包囲実行委員会

☆朝鮮半島と日本に非核平和の確立を！市民連帯行動

6 月 7 日（金）18:30～集会とデモ：日比谷野音・6 月 8 日（土）13:30～国際シンポジウム：星稜会館
主催：「朝鮮半島と日本に非核平和の確立を！」市民連帯行動実行委員会